



2023年3月30日

各 位

会社名 株式会社 駅 探
代表者名 代表取締役社長 金田 直之
(コード：3646 東証グロース)
取締役
問合せ先 経営企画室長 小嶋 勝也
兼 財務経理部長
(TEL. 03-6367-5951)

2023年3月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2022年5月11日に公表した2023年3月期の通期連結業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想について

2023年3月期連結業績予想数値の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上高	EBITDA※	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	3,511	386	180	182	133	24.26
今回修正予想 (B)	3,200	285	92	93	83	15.74
増減額 (B-A)	△311	△101	△88	△89	△50	—
増減率 (%)	△8.9	△26.3	△49.2	△49.0	△37.9	—
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	2,891	319	138	140	80	14.56

※EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却費

2. 差異の理由

当社は、収益の柱であった乗換案内等の有料会員サービスが、無料サービスの台頭、乗換案内のコモディティ化の影響で減少傾向にあり、これを補い、更に今後の収益の柱となる事業の育成に取り組んできました。

しかしながら、2023年3月期通期連結業績については、モビリティサポート事業では、地域住民向けMaaSの実証実験等の法人向けサービスの受注が堅調に推移した一方で、チケットレス出張手配サービス「BTOonline」では、サプライヤーによるシステムの改修に伴うコストが想定より増加したこと、また新型コロナウイルス感染症の影響により、旅行・お出かけニーズが未だ低調であることが関連事業に影響し、予想利益を下回る見通しとなりました。

また、前述したように新たな柱となる事業創出が急務である事業環境下、広告配信プラットフォーム事業の育成を進めてまいりましたが、2021年11月にサービスを開始しましたバーティカ

ルメディア「駅探PICKS」における検索結果エンジンのアルゴリズム変更の対応等による収益化の遅れ、株式会社サークアの改正薬機法対応等の基盤整備を優先したことによる新事業への取り組みの遅延が影響し、当初予想の売上高、利益を下回る見通しとなりました。

その結果、売上高、営業利益以下の各段階利益ともに前回発表予想を下回る見込みであることから、2023年3月期の通期業績予想を修正いたします。今後は、これまで以上に、新事業の立ち上げを推進し、収益を拡大していく所存です。

なお、2023年3月期末の配当につきましては、2022年5月11日に公表いたしました1株当たり14円から変更ありません。

※上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上